

科目区分：人文・社会科学科目

授業科目名	言語と芸術（日本音楽概論）					学期	曜日	校時
英語名	Language and Art（Japanese Tradition Music）							
担当教員名	福井 昭史	単位数	2 単位	必修選択	選択	後期	火曜日	1 校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>日本の伝統音楽及び芸能についての基礎的な知識を獲得させる。日本の伝統音楽の各種目について、代表的な楽曲を鑑賞しながら、演奏形態、伝承者、表現内容、音楽上の特徴など、その特質を理解する。</p> <p>受講者は、芸能や楽曲を視聴したり聴取したりし、その特質を感じ取ることが必要である。受講者が日本の伝統音楽に関する知識と音楽を感受する能力を身に付けることに授業の目的がある。</p>								
テキスト、教材等								
授業で紹介する文献等								
対象学生	成績評価の方法					教員研究室		
全学部	<p>日常の授業での学習態度及び参加状況（30％）</p> <p>テスト及びレポート等の提出物（70％）</p>							
授業計画								
<p>第1回 雅楽の概要と「越天楽」の鑑賞</p> <p>第2回 唐代の楽器と正倉院の宝物、復元楽器とその演奏「伎楽」</p> <p>第3回 四天王寺の雅楽法要の概要と鑑賞</p> <p>第4回 仏教音楽の概要と「声明」の鑑賞</p> <p>第5回 伎楽の概要と中世芸能</p> <p>第6回 琵琶楽の概要と鑑賞</p> <p>第7回 能楽の概要と「船弁慶」の鑑賞</p> <p>第8回 歌舞伎の概要と「船弁慶」の鑑賞</p> <p>第9回 三味線音楽の概要と歌舞伎「紅葉狩」などの鑑賞</p> <p>第10回 歌舞伎「勧進帳」などの鑑賞</p> <p>第11回 義太夫節と文楽「本朝廿四孝」などの鑑賞</p> <p>第12回 尺八音楽の概要と鑑賞</p> <p>第13回 箏曲の概要と「六段の調」の鑑賞</p> <p>第14回 近代邦楽、新邦楽、現代邦楽の概要と鑑賞</p> <p>第15回 テスト</p>								
<p>なお、ここに示した授業計画は目安であり、取り上げる演目の規模や公演時間、楽曲の数等によって多少の変更も予想される。</p>								
<p>オフィスアワー（質問受付時間）</p> <p>質問等は、月曜日から木曜日までの8：00から8：30の間、研究室で受け付ける。</p>								